

市教育委員会は、児童生徒数の減少が進む旧滝井小学校と旧春日小学校を平成 26 年 4 月にさつき小学校として統合し、平成 28 年 4 月に第三中学校と施設一体型小中一貫校としての開校を目指し、新築工事を進めております。

より良い教育環境整備を早期に実現し、今年度より全中学校区でスタートした学校・家庭・地域が力を合わせ教育活動を進めていく小中一貫教育の推進役として、本市初の施設一体型小中一貫校として設置します。

工事期間中において近隣住民の皆様にはご迷惑をおかけしますが、安全対策、騒音、振動等に細心の注意を払い、安全確保を最優先に進めてまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いします。

#### 【新設小中一貫校 外観予定図】



#### ●特色ある施設整備

本校は、学びをつなげる、人がつながる、地域とつながるの3つの「つながり」を基本方針として施設整備を実施します。

##### ①学びをつなげる

9年間の学びをつなぐ一貫した教育を推進する学校となるよう、普通教室を連続した学年で配置するとともに、異学年間の児童生徒の交流が進むよう特別教室等を配置します。

3階のメディアセンターを中心として児童生徒の学習意欲を高め、さまざまな学習形態に対応できる学習環境を整備します。

#### ②人がつながる

人とのつながりの中で教育活動をすすめる学校となるよう、1階には夜間学級との交流を促す交流サロン、各階に個別の教育的配慮を意識した相談室、子どもと教職員がつながる教員コーナーを設けます。

#### ③地域とつながる

地域に根ざし、地域と協働した学校となるよう、屋上にあおぞら菜園を設け、地域の方との交流を図ります。

多世代間交流の拠点となる地域連携室・地域支援室を整備し、地域の活動での利用にも配慮します。